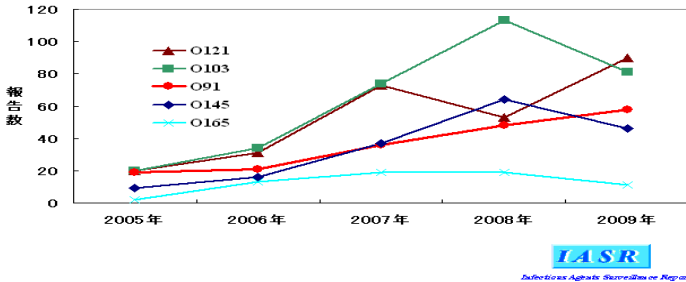




# 最新切抜きトピックス

図. 年別 EHEC O91、O103、O121、O145、O165感染者報告数の推移、2005～2009年



## ユッケ食べた男児が死亡 O111検出、富山・砺波

2011.4.30 00:55

富山県は29日、同県砺波市の焼肉店「焼肉酒家えびす砺波店」で食事した10歳未満の男児が死亡したと発表した。男児から腸管出血性大腸菌O(オー)111が検出された。他にも同じ店で食事した5人が重症で、いずれもユッケが原因とみられる。県によると、男児は21日夜、父親と食事をした。24日から嘔吐などの症状が現れ、29日午前、入院先の病院で死亡した。同店で21～23日、食事をした計24人が嘔吐などの症状を訴え、県は27日から3日間、店を営業停止処分していた。同県高岡市の系列店でも、ユッケを食べた男性2人が重症になっているという。県によると、店で使う肉は東京都内にある食肉処理センターから配達されており、都に立ち入り調査を依頼した。

## フーズ社が治療費支払いへ = 焼肉チェーン食中毒

焼肉チェーン店「焼肉酒家えびす」の集団食中毒事件で、経営するフーズ・フォーラス(金沢市)は13日、患者らに治療費の全額支払いを約束した文書を送付すると発表した。死亡した4人らに対する損害賠償については、未定としている。4月16～26日にえびすの全20店舗のいずれかで飲食し、O(オー)157やO111の腸管出血性大腸菌による症状で治療を受けた人が支払い対象。診断書の提出を求めるが、菌が未検出の場合も個別に判断して対応するという。同社は、連絡先を把握している患者や、健康に不安があると社に電話してきた人宛てに約160通を送付する予定。それ以外の患者らに対しても連絡を呼び掛けている。

連絡先はフーズ社本社。電話076(287)3900。

## 夏期の電力対策、規制緩和を要請(精米工)

日本精米工業会はこのほど、夏期の電力供給不足を見込んで電力需給緊急対策本部が決定した「夏期の電力需給対策の骨格」に対し、作り置きができない米穀業界の事情を踏えた規制緩和など行政へ

意見要望を行った。概要は以下のとおり。

- (1) 電力ピーク時間帯を外しての操業は、県や市の条例(騒音規正法等)に抵触するため、規制を緩和すること
  - (2) 操業の一部を早朝・深夜に移すと労働時間が長くなるため、労働基準法を改正すること
  - (3) 精米年月日の関係から作り置きができないため、袋詰年月日もしくは製造年月日へ変更すること
  - (4) 受注から納品までのリードタイムに余裕が欲しいため、行政から指導すること
  - (5) LED照明に切り替える際の助成措置を講じること
  - (6) 作り置きが困難な生鮮食品を、工業製品等と同じ扱いにしないこと。
- (2011年4月27日)

皆さまの所でも、電力対策されている事と思います。

これも時代の転換期なのか本気で電力削減に取り組んだり、代替エネルギーに取り組む時代になったのでしょうか

## ファミマ、日産とEV充電実験 (5月4日付5面)

ファミリーマートは今月中旬から、日産自動車と共同で電気自動車(EV)の充電実験を始めます。佐賀県内の店舗に急速充電器を設置。実際に利用料金を徴収し、利用者の反応などを確かめます。

電気自動車の普及には充電拠点をいかに確保するかが課題となっており、全国に多くの拠点を持つコンビニエンスストアの動向に注目が集まっています。セブン イレブン・ジャパンやローソン、サークルKサンクスなども店舗にすでに充電器を導入し、利用状況を分析しているとのことです。

## 家庭の節電に助言、ビックカメラが専門カウンター (4月15日付7面)

ビックカメラは家庭の節電対策を支援する専門相談カウンターの設置を始めました。

夏場の電力不足見通しを受け、政府は東京電力と東北電力管内の一般家庭に15～20%の節電を求める方針です。ただ、ビックによると「何をすれば15%削減できるのかわからない」という声も多いとのこと。消費者の様々な疑問に答え、新製品への買い替えによる節電効果などを来店客に説明します。

トピックス担当  
復興応援団・坂井